

## 福島県 UD 推進 NPO 連絡協議会（仮称）設立趣意書

生活、地域づくり、企業活動、行政サービスなど、全ての場面でユニバーサルデザイン（Universal Design :UD）の理念は、ますます大切になっています。価値観が複雑多様になり、地域の国際化が進み、少子・高齢化の社会で、重要な考え方がユニバーサルデザインです。

特に、生活や地域の課題を解決するために活動する、NPO 法人、市民活動団体、ボランティア活動団体、町内会や PTA など、全ての団体、全ての分野において、その活動・事業・サービスの質を高めるためには、ユニバーサルデザインの考え方が必須です。

福島県も 2005 年 12 月、福島県新長期総合計画「うつくしま 21」を策定し、その中で、「ユニバーサルデザインに彩られたともに生きる社会の形成」を目指すことを施策の中心におくことを決めました。

NPO 法人、市民活動団体、ボランティア活動団体、町内会や PTA も、ユニバーサルデザインに係わる講座の開講、教育・啓発活動、公共施設や道路などの UD の視点での検証、UD の考え方に基づくさまざまな製品の研究開発、事例集の作成などこの間、活発な活動を行ってきました。

これらの成果を継承し、県・市町村との協働を発展させ、ユニバーサルデザインの理念を広め、ユニバーサルデザインに係わる幅広い活動を支援し、この分野におけるアドボカシー（市民の側から政策提言を行うこと）機能を高めるために、福島県 UD 推進 NPO 連絡協議会（仮称）を設立します。

福島県 UD 推進 NPO 連絡協議会（仮称）は、UD を学び広め、UD 活動を支援するためのネットワークです。ユニバーサルデザインの理念に基づき、個々を尊重し、会員の互いに平等で自主的な判断を大切にして、事業を計画し活動していきます。

- （1） UD の理念を広め、活動のネットワーク（包括的な情報の収集、他県や海外との連携、広域的な啓発活動など）をつくること
- （2） UD に基づく、NPO 活動、ものづくり活動、地域づくり活動、行政サービスなどを支援すること
- （3） ユニバーサルデザインプロモーションセンター（UDPC）の設立を推進すること
- （4） UD に関する調査・研究を行い、生活者・企業・行政などへ提言を行うこと

この設立趣旨に賛同いただき、市民、産業人、大学など教育関係者、県・市町村など行政など、幅広い個人・団体の参加を希望します。

2008 年 1 月 25 日

福島県 UD 推進 NPO 連絡協議会（仮称）

設立発起人会代表 富樫美保

(NPO 法人ユニバーサルデザイン・結 理事長)